

今月の表紙



カメラを手に休日のボートレース津へ。生まれ変わった指定席エリアは、キッズルームやフォトスポット、展示エリアを備えたおしゃれ空間に。表紙には実在する三重のレーサーの日常を切り取った模型をあしらいました。レースやイベントを楽しむ家族の様子も、二次元コードからご覧ください♪

撮影の様子を津市行政チャンネル〔まるっと津ガイド〕のコーナー「ワンシーン」で紹介しています。

ケーブルテレビ 123ch または YouTube でご覧ください。



人口と世帯数

(2025年7月1日現在)

	前月比
世帯	129,207世帯(-42世帯)
人口	266,552人(-190人)
男	129,733人
女	136,819人

市政へのご意見・ご要望

地域連携課
〒514-8611
津市西丸之内23-1
☎229-3105 ☎229-3366
✉info@city.tsu.lg.jp



津市の情報はここから

津市公式
ホームページ



津市公式
LINE



ボートレース津
レース開催情報



YouTube
行政情報チャンネル



Facebook
津市シティ
プロモーション情報



防災情報メール
防災メールの登録



マチイロ
広報津アプリ



Meetsu!
シティプロモーション
特設サイト



ごみ分別
ガイドブック



津市長のメッセージ



津市長 前葉 泰幸

ボートレース収益金を
こども・教育政策に活用



ボートレース津は、新たな時代の要請に対応した社会貢献事業に取り組んでまいります。

ボートレース津は、新たな時代の要請に対応した社会貢献事業に取り組んでまいります。

ボートレース津の収益金は、これまで学校建設や道路整備など、主にインフラ整備に活用されてきましたが、それにとどまらず、市民の皆様の社会生活に直接貢献できる施策に活用できないかと思いを巡らせてきました。

令和2年度、新型コロナウイルス感染症が世の中を震撼させ、新たな社会環境の変化への対応が求められたことから、収益金のうち10億円をコロナ対策に充てることとし、市民生活を守る施策に役立てました。

ボートレースの社会貢献先として次に拡大したのは、こども・子育てと教育の分野です。「こども基金」と「学校施設整備基金」をボートレースの収益金により創設し、まずはこどもや妊産婦の医療費の窓口無料化と所得制限の撤廃、小中学校校舎の屋上防水工事などに活用することとしました。

令和5年度は、当初予算に計上した繰出金30億円に、補正予算で13億円を追加し、こども基金に10億円、学校施設整備基金に3億円を積み立てました。さらに今年度当初予算で拠出した30億円のうち10億円をこども基金に積み増し、来春、医療費の無料化を高校生に拡大します。

動画でも配信中!



津市長に聞く!
津市今

P3

特集をCHECK!